

安全な医療のために

1 基本情報用紙記載について

安全に入院生活を送っていただくために、入院時に以下の情報を基本情報用紙へ正確に記載してください。

- ・今までかかった病気やけがの名前、状況
- ・過去に服用されたお薬で副作用やアレルギーが出たもの
- ・食べ物のアレルギーがあるもの

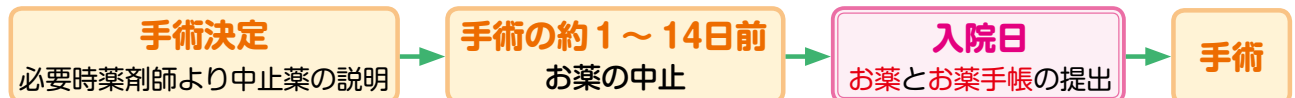
2 お薬について



治療の参考にするため、使用されているお薬がある場合は必ず申し出ていただく必要があります。

- ・入院時、必ずお薬とお薬手帳を持参し、看護師へ渡してください。
持参されたお薬を入院中継続して服用することはできませんのでご了承ください。
なお、持参されたお薬は、内容を確認後、返却しますのでご自宅へお持ち帰りください。
- ・外出・外泊中を含む入院中に、他医療機関で投薬を受けることは原則できません（ご家族が代わりに薬を取りに行く場合も含む）。

当院以外で処方されている方は必ずお申し出ください。薬を安全に管理するため、原則当院で処方します。



- ・手術や処置の種類によっては、一定期間お薬を中止することがありますので、現在使用されているお薬の情報を薬剤師へ伝えてください。
その際、中止する必要がある場合は、薬剤師より説明がありますので、説明されたとおりに使用してください。

3 お名前の確認について

当院では診療を適切かつ安全に実施するため、以下の取り組みをしています。また、ご本人であることを確認するために、お名前を名乗っていただくことがあります。ご協力をよろしくお願いいたします。



● リストバンドの装着

全ての患者さんにリストバンドの装着を行っています。リストバンドに誤りがある場合は、すぐに看護師にお知らせください。リストバンドは外泊、外出時には外すことができますので、看護師に申し出てください。バンドがゆるい、締めすぎて痛い、皮膚のかゆみなどがありましたら看護師までお知らせください。

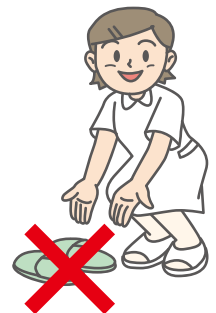
● 病室における名札の掲示

病室の入り口に名札を掲示させていただきます。名札の掲示を希望しない方は、看護師までその旨をお申し出ください。

4 転倒転落防止のための靴の使用

スリッパやサンダルは脱げて、滑りやすく転倒することがあり危険です。運動靴など滑りにくいものをご用意ください。

特に、ベッド上安静が長くなると、脚の筋力が低下して、転倒する危険性が高くなります。このような方は、歩き始めは特に運動靴などを使用してください。



5 外出・外泊

外出・外泊をされるときには、外出・外泊許可書が必要ですので、看護師にお知らせください。（原則1泊2日までとなります。）また病棟を出られる時にも看護師に声をかけてください。